令和５年度

チーム鶴谷

自主　　共生　　創造

令和５年 11 月 28 日
仙台市立鶴谷中学校
学校だより第８号（11 月号）
文責　教頭　舟岡

http://www.sendai-c.ed.jp/~turujhs

常に前進　～生徒の活躍にエールを～

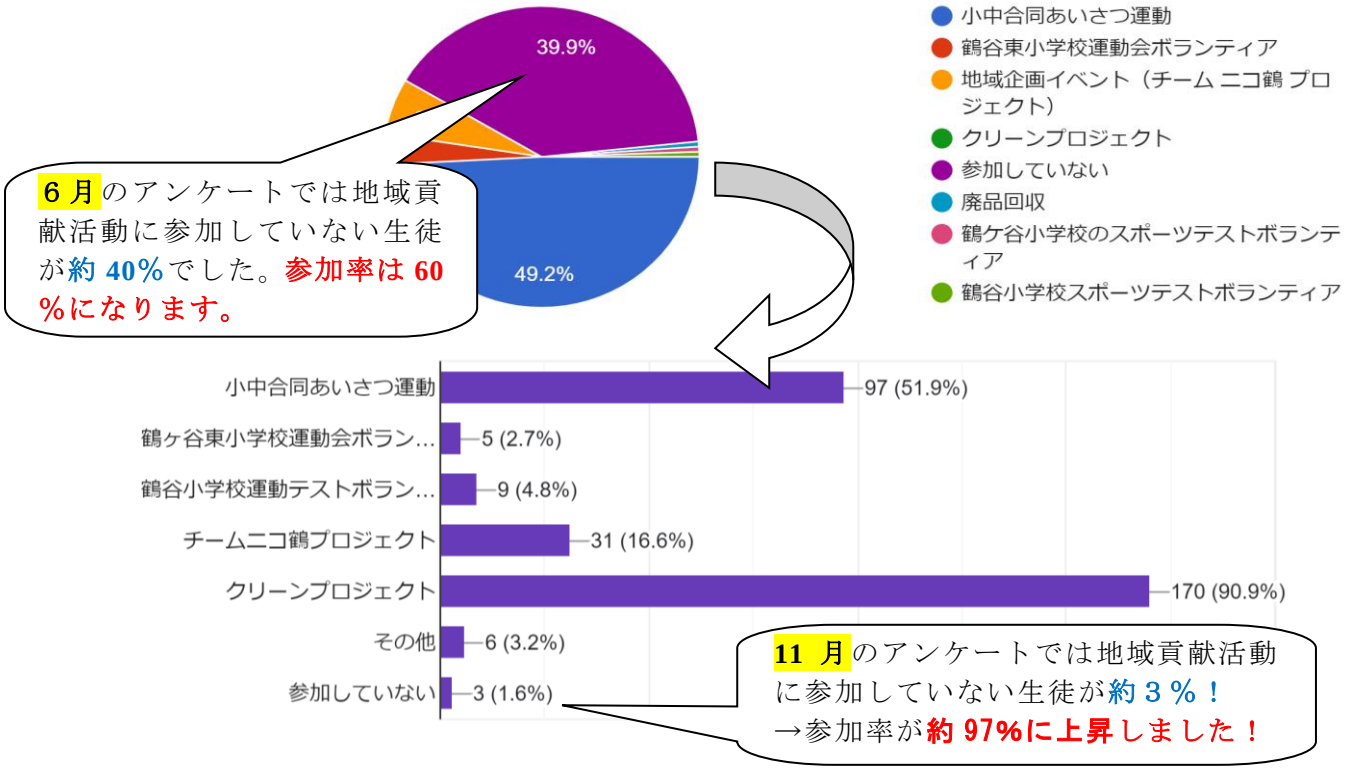
11 月 16 日にはクリーンプロジェクトを実施しました。今年度の重点目標である地域連携の１つとして、小学生とともに「落ち葉拾い」をしました。早速地域の方から感謝の電話をいただきました。また、11 月 13～15 日実施した職場体験では生徒の懸命な姿にお褒めの電話もいただきました。その声を教室で担任の先生から伝えると、感謝の言葉をもらった生徒はとても誇らしげな笑顔でした。生徒の頑張りを認め、今後も生徒の自己有用感を高めていきたいと思います。

11 月の花はガーベラを選びました。ガーベラの花言葉は、**「常に前進」「前向き」**などです。 ポジティブなものが多く、相手を応援したい時などに贈るフラワーギフトとしても多く用いられます。「常に前進」していく生徒の活躍にエールを送る意味でも、11 月に咲く多くの花の中から選びました。三者面談も実施されています。今後も保護者の皆様とチームとなりながら、一人一人にエールを送っていきたいと思います。

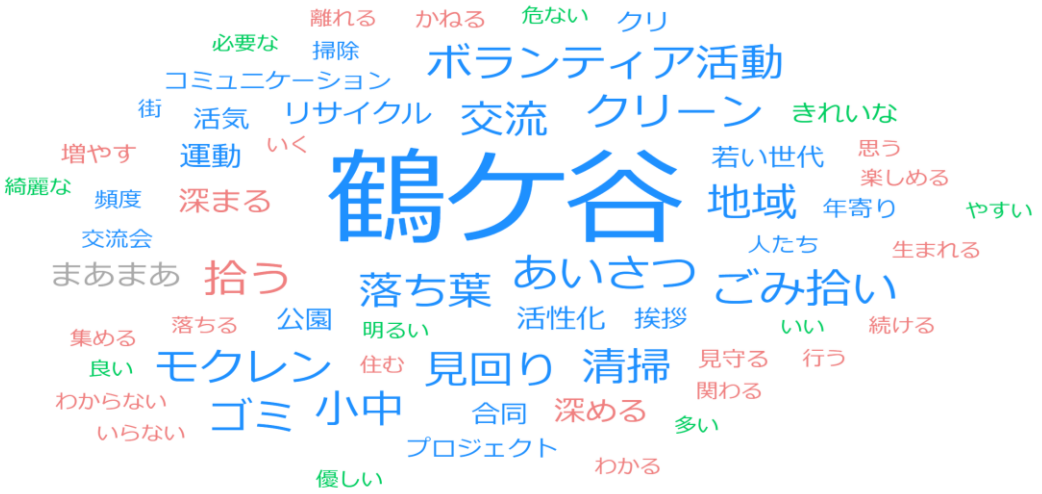
＜生徒の「前に進む思い」：第２回地域貢献アンケート＞

この１年間で生徒の思いはどのように変化したのでしょうか。11 月 20 日に第２回アンケートを実施しました。その結果を昨年度と比較しながらお伝えします。

＜アンケート：どんな活動に参加しましたか＞



＜アンケート：今後やってみたい活動＞
＊自由記述で多いキーワードはその文字の大きさに反映されるテキストマイニングで表現



鶴ヶ谷というキーワードの大きさから、鶴ヶ谷にとって必要なこととは何かを一人一人が考えたことが分かります。また、6月には多かったゴミ拾いやあいさつ運動の他に、高齢化する鶴ヶ谷地域を支えるために**「防災」「交流」「防犯」を視点に具体的な意見**が多く見られました。また今年度から実施しているチームニコ鶴プロジェクトを受けて小学生や高校生とともに活動する意見も多くなりました。一部を紹介いたします。

生徒の「前に進む思い」：生徒のアイデアからそのまま抜粋しました。

○地域に根付いたアイデア
・公園が多い鶴ヶ谷地区だから、ゴミを基に公園の遊具にリサイクルするプロジェクト
・モクレンがきれいな地域を守るために、除草作業をする。
・鶴ヶ谷中央公園にある池の周りにゴミが多いのでゴミ拾いをする。
○学校間の連携や交流を意識したアイデア
・チームニコ鶴プロジェクトみたいに地域を活気づける活動がしたい。
・小中合同あいさつ運動に高校生も参加してもらう。
・小中高校生の若い世代が中心となって地域の魅力を発信するボランティアがしたい。
・年齢に関係なく地域の交流が生まれるような活動がしたい。
○防災に関するアイデア
・老若男女が交流し、助け合える避難訓練の実施。
・地域の人たちや高齢者の悩みを聞いて、それを解決するお助けボランティア。
・おじいちゃん、おばぁちゃんを介護する思いやりの輪を広げる活動。
・高齢の方のサポート（ゴミを出す・掃除をする・話し相手になる）
○防犯や安全に関するアイデア
・不審者目撃が多く小学生が危ないから見回りをもっと増やす。
・交通ルールが徹底できるようにするために警察と連携したボランティア。

これらの自由で豊かなアイデアを基に地域の方や学校運営協議会等で協議し、来年度の活動に生かしていきたいと思います。**このアンケートから地域を支える力になって小中高そして地域の方と連携していきたいという前に進む思いが伝わってきました。これからも生徒の思いを大切に、ともに前進していきたいと思います。**

※第三者への公開・開示や不当な目的での使用、複写及び複製を禁じます。